



しあわせさん

社協だより



声のお便り
お届けします

ボランティアグループ「声の広報おとさた」は、視覚障がいのある方に毎月2回「広報くじ」「市議会だより」「社協だより」などをCDに朗読録音し無料で貸し出しています。

代表の千原茂子さんは「視覚に障がいのある方々に少しでも久慈市の情報が伝わるように毎回朗読しています。利用したい人も、一緒にボランティア活動をしてくれる人も、興味のある方は是非お問い合わせください」と仰っていました。



主な内容

- 2ページ …… 久慈市社会福祉大会
- 3～5ページ …… 福祉作文コンクール優秀作紹介
- 6～7ページ …… 赤い羽根共同募金運動の報告
- 8ページ …… 歳末たすけあい運動の報告

- 9ページ …… 地域ボランティア活動助成事業、作品展示即売会
- 10ページ …… 成年後見センター、食料品提供のお礼
- 11ページ …… お知らせ・ご案内
- 12ページ …… あんしんねっと、プールからのお知らせ

平成28年度

久慈市 社会福祉大会

2月2日、久慈市総合福祉センターにおいて、平成28年度久慈市社会福祉大会が行われました。大会には福祉関係者など256名が集い、「すべての市民が、健康で安心して住み慣れた地域で、そこに暮らす人々と共に支えあいながら、生きがいを持って生活を送ることができる地域社会」を実現するために、住民、行政、関係機関・団体が一層協働して積極的に取り組んでいくことを確認しました。

式典では、多年にわたり社会福祉の発展に貢献された37名(団体)と福祉作文コンクールに入選された児童生徒18名が表彰されました。

また、式典後には、「子どもたちに誇れる笑顔 日本一のまち久慈」を目指して久慈市の福祉についてと題して、久慈市長の遠藤譲一氏からご講演をいただきました。

表彰を受けられた方々は、次のとおりです。

(敬称略)

久慈市長表彰

◇社会福祉事業功労者

畑田 孝子 越廻 トヨ

◇広く社会に顕彰する者

水道 操 下野 勝雄 中野 禎悦
水上 茂 宇部 繁 田中 正七

久慈市社会福祉協議会長表彰

◇社会福祉事業功労者

〔社会福祉協議会役員〕

村塚 繁好 西 美代子 リトルバード

〔社会福祉団体役員〕

大川 良三 外里 文人

〔民生委員・児童委員〕 佐々木 操

〔民間社会福祉施設役員〕

深瀬 祐司 大久保早苗 橋場 敦子

三好 末子 吉田知恵子 山田真由美

鹿糠 至 五日市久美子 小林 順子

東 由美子 村田 静子 小向 澄子

澤里美矢子 福嶋 理佳

◇ボランティア活動功労者・団体

柏木 ユキ

読み聞かせボランティアさざなみ

◇共同募金運動功労者

こはくのまちの保健室 久慈市仏教会

◇褒賞

鈴木 サダ 金子 綾子



久慈市長表彰の畑田孝子様

福祉作文コンクール入選作

平成28年度福祉作文コンクールは、市内小中、高等学校から41編の応募をいただき、審査委員会(小向敏夫委員長)において、次のとおり入選作が決定されました。(敬称略)

◇小学校低学年の部

[優秀作] 長内小学校3年 嵯峨 菜央
[準優秀作] 侍浜小学校3年 吉田 空
[佳作] 小国小学校1年 砂川 大閣
[佳作] 侍浜小学校3年 小向 彩菜

◇小学校高学年の部

[優秀作] 長内小学校5年 中村 璃玖
[準優秀作] 小国小学校6年 清水畑未来
[佳作] 小久慈小学校4年 江刺家 慧
[佳作] 小久慈小学校4年 成田 愛花
[佳作] 小国小学校5年 菊池 萌生

◇中学校の部

[優秀作] 長内中学校3年 佐藤 葉月
[準優秀作] 長内中学校3年 大道 朱梨
[佳作] 久慈中学校3年 吉田 芽生
[佳作] 大川目中学校3年 野場 未羅
〔審査委員会特別賞〕 久慈中学校3年 金子 睦季

◇高等学校の部

[優秀作] 久慈東高校2年 菅原 千明
[準優秀作] 久慈東高校2年 小野寺玖実
[佳作] 久慈東高校2年 安ヶ平智美
[佳作] 久慈東高校2年 赤坂 美香

平成28年度

福祉作文コンクール 優秀作紹介

私のひいおばあちゃん



長内小学校 三年
嵯峨 菜央

同じ人に、同じことを何回も聞かれたら、みなさんはどう思いますか。

私には、ひいおばあちゃんがいいます。ひいおばあちゃんは、私が五才の時から、かいごしせつに入っています。私は、ひいおばあちゃんが元気でいるかなあと思いつながら、時々おやつをもってあそびに行きます。

ひいおばあちゃんは、私がいに行くと、とてもよろこんでくれます。私のほつぺをさわって「かわいいね。」

と言ってくれます。私は、とてもうれしい気もちになります。

夏休み、ひいおばあちゃんに会いに行きました。すると、

「ななちゃん何才、何年生。」と聞いてきたので、

「九才、三年生。」

と答えました。そしたら、

「大きくなったね。」

と言ってくれました。でも、五分

もたないうちに、同じことを聞かれました。私が同じように答えると、また、

「大きくなったね。」

と言われました。しせつにいる間、

何回も何回も聞いてきました。私は、

おもしろくてわらってしまいました。でも、ひいおばあちゃん

がふしぎそうな顔で私をみたので、わらってはいけないのかなと思いました。

おじいちゃんが、としをとると、だれでもそうなるんだと教えてくれました。私は、自分が年をとった時にわらわれたらかなしいので、

これからは、わらわないようにしようと思えました。

ひいおばあちゃんは、だんだん色々なことをわすれるようになって

います。でも、いつまでも元気でいてほしいので、学校の話や遊び

の話がたくさんしてあげたいと思います。

「お父さんが屋根から落ちて、病院に運ばれた。」

祖母の小屋の屋根の枝を切っている時、父ははしごから足をすべらせた。そして、三メートル下のコンクリートに落ちたそうだ。ぼくはその時、運動会の予行練習をしていた。先生から聞いた時、ぼくはとてもびっくりした。父が怪我をしたことが信じられなかった。

父はドクターヘリで八戸まで運ばれた。父は思ったより元気そうに見えた。母も父の様子を見てとても安心したようだった。

そこから父のリハビリ生活が始まった。母は、毎日病院に通い、父の身の回りの世話をした。ぼくは、母が病院に行っている間、一人で宿題をした。留守番もした。お手伝いもがんばった。一日でも

早く父が退院できればいいなあとも思っていた。

父が入院している時、父の日があった。父は何が欲しいのかいろいろ考えて、リハビリではくため

の半ズボンを買った。はきやすく、動きやすいものを一生けん命選んだ。買うときに、ラッピングもしてもらった。父が喜ば

いいな、元気になればいいなと思った。プレゼントをもらった父は、とてもうれしそうだった。父は、

「リハビリの時に着るよ。ありがとう。」

と言った、すごくよろこんでいた。それを見たぼくは、父と同じぐら

い、いや、それ以上にうれしかった。父はぼくのたん生日の次の日に

病院から帰ってきた。家で、一日遅れのたん生日会をしてくれた。

みんな食べたケーキは、今までのどのたん生日のケーキよりおいしい気がした。父がいると、やっぱり安心できた。父がいる家は、

ほっとした。

父は、家族のためにリハビリをがんばっていた。一日でも早く元

気になって、仕事ができるようになりたいた、足を動かしたり、歩

く練習をしたりしていた。そんな父の力になりたいと、ぼくは父が

できないことを手伝った。ごはん

3 社協だより

をこぼしたときに、ひろってあげたり、父に水をもっていったりした。ぼくは、こんな時こそ、家族の力が必要なんだと思った。

父は今もまだギブスをしている。これからも、ぼくは父の力になりたいと思っている。でも、一番大変だったのは母だったんじゃないかとぼくは思う。それは、父の世話だけでなく、さらに料理をしたり、そうじやせんたくをしたりしていたからだ。でも、母は一度も弱音をはかなかつた。それは誰よりも父に早く元気になってほしいと思っていたのは母だったからだ。ぼくは父の怪我で、一番幸せなことに気づいた。家族が元気であること、笑っていることが一番の幸せだ。その幸せが続くように、ぼくは、これからも両親の手伝いを続けていきたい。

誰かの役にたつて



長内中学校 三年
佐藤 葉月

今、日本は「少子高齢化」の社会に直面しています。普段外に出

ていても、田舎のせいか、お年寄りのおじいさん、おばあさんが多いと感じます。また、隣に住んでいるおばあさんとは会うとあいさつをしますが、年々、年をとってきているのを感じます。いつまでも元気でいて欲しいですが、心配になります。若い人がお年寄りを支えていかなければいけない社会になるといふのは分かりませんが、あまりそういうことが普段の生活で形として見えることはありません。

例えば、重い荷物を持ってあげるとか、電車の席をゆずるとか、そういうことがもし身近になればやってみて、自分は人の役に立つことができたいと思うはずですが、しかし、こういうことしか知らないし、普段お年寄りといふことがあまりありません。そんな私ですが、最近あることを教えてもらい、自分には周りが見えていないということに気づかされました。

私には、離れて暮らすおじいちゃんとおばあちゃんがいます。同じ県内ですが車では三時間かかるので、会いに行く機会は多くありません。中学生になってからは以前より更に行く回数が減りました。私が最後に泊まりに行ったのは、春でした。おばあちゃんが出

かけたときに、靴を脱いで上がる入口がありました。私は一人でどろんどろんで、膝を痛めたばかりの歩きにくそうなおばあちゃんを、あまり気にしていませんでした。しかし、靴を脱いで上がるようにしていたときに、おばあちゃんは私に腕をかしてくるよう言いました。階段を上るときも大変そう、私は腕におばあちゃんの手をのせてゆっくり歩きました。その後でおばあちゃんは

「これからは、老人が多くなるんだから、きちんと手を差し伸べて、大丈夫か尋ねなければいけないよ。もし、大丈夫ですと言われたら、すつと引けばいいの。」

と言いました。私は、自分がこういうことを言われたのは初めてだったので、驚きました。しかし同時に、身近なお年寄りを気にかけて若者として手を差し伸べることでできていなかったことに気づきました。私はその時、思いやりや気遣いはこういうところにあらわれるんだと思いました。もっと周りの人に合わせたり、困っていたらそつと手をさしのべてお互いが気持ちよく過ごせたらいいなと思いました。

私の住む町では八月に起きた台

風の影響で洪水の被害を受けた地域が多く出ました。そこで、私たち三年生は被害の大きかった地域へボランティアをしに行くことになりました。私は、地域のボランティアをするのは初めてでした。私は四人のグループで、工場にかがいました。そこでは二m近くも水が入り、工場からもれた油が泥水と共にたまっていたそうです。工場にある部品や機械はほぼ全て水をかぶり、工場の方たちはそれらを洗うことに苦労されていました。私は、油や泥がついた所をそうじしました。ひとつひとつ仕事が終わるたびに「助かるなあ」と言ってくれて、工場の方はとても優しかったです。私も、大きな仕事はできなかったけれど、少しでも人の役に立つことができて、ボランティアをしてよかったと思いました。

私は、人の役に立つということ、自分の気持ちだけで様々なことができるということがわかりました。自分も、困っているときに誰かに助けてもらったり、声をかけてもらったりするのはうれしいです。私も誰かのためになる行動をできるように挑戦していきたいと思えます。おじいちゃんやおばあちゃんとは、離れている分会

えるときにたくさんお話をしたいです。また、私の部活のコンクールや演奏会を聴きに来てくれるので、恩返しをして長生きしてほしいです。

「相手の立場に立って考える」



久慈東高校 二年

菅原 千明

私は、授業で視覚障害について学びました。それまで視覚障害とは「目が見えない」という文字通りのイメージしかありませんでした。しかし、体験して初めて分かることが非常に多いことに気づきました。

その日の授業は、アイマスクをして校内を歩くという内容でした。二人組で四階から一階までの階段を上ったり下りたりしました。一人は誘導、もう一人はアイマスクをして視覚障害の体験をしました。私は最初に介助者として階段を下りる誘導をしました。下り始めは相手のペースで進め、声がけもしましたが、だんだん声がけも雑になり、自分のペースで誘導してし

まいました。一階に着いたらお互いの役を交換します。次は私が介助される側となったのですが、アイマスクを付けた瞬間、立っていても壁や掴まるところが欲しくありませんでした。階段を上ろうとしても、どこからが階段かわかりません。まだ次の段があるのかないのかが分からなく、とても怖かったです。誘導の人を信じたいのですが、ペースが速くて不安でした。「もう少しゆっくり・・・」とは言い

出せず、恐る恐る一步を踏み出しました。きつと、相手の人も同じで、私のペースで歩くことになって不安だったと思います。

この授業から、「相手の立場に立って」という言葉の意味を本気になって考えるようになりました。普段何気なく介助をしてもその方ではなければわからない不安がたくさんあり、それをなかなか言い出すことが難しいことや、自分のペースで介助を行っていたことが申し訳なく思うこともあるというのに気づきました。また、今回は校舎でしたが、自分が慣れている場所であっても、相手にとってはそうではないこともあるというのを念頭に置かなければならないことが分かりました。視覚に障害がある人の中には、白杖

や盲導犬を用いて道を歩く人も多いですが初めて訪れる場所を歩くには、どれだけの不安があるのかと感じました。相手の方の立場に立って想像することが、私たち介護を学ぶ人に求められると強く感じました。

このようなことを学び、通学路を歩いてみると、久慈市内には驚くような場所がたくさんあることに気づきます。まず、点字ブロックが設置されている道が少なくということ。大きな道には点字ブロックが設置されていますが、その道を一本外れると、点字ブロックはほとんど見当たりません。視覚に障害がある方は、大きな道以外では非常に苦労されているのでは、と思います。また、大きな道であっても、点字ブロックが剥がれているところがとても多いと思います。道端に点字ブロックが飛ばされていたり、途切れていた。普通に歩いていても、剥がれた点字ブロックでつまづくことがあります。便利なものであっても、それらをきちんと管理できなければ、安全でないだけでなく、危険が伴うことも気づかれました。これまでの私のように、興味

がなければ、そんなことはすぐに忘れ、気にも留めないのだと思

います。ここでも、「相手の立場に立って」という言葉を改めて思い出しました。バリアをバリアと捉えられることも、私たちにとって必要なことなのだと思います。

今年はいよいよパラリンピックが開催されました。身体が不自由なのにも関わらず、多くの障害がある方が競技に挑んでいました。義足をつけた陸上選手の方や、視覚障害がありながら水泳に挑む選手の方を見て、多くの感動をいただきました。特に、目が見えない恐怖の中で泳ぐことはとても怖いと思います。私も目をつぶって泳いだことがあり、壁に当たったり、どこを泳いでいるのかわからない恐怖でいっぱいだったことを覚えています。目が見えなくても、力強くまっすぐに泳ごうとする姿に、本当に勇気をいただきました。大変なことや辛いことがあっても挑戦する気持ちをもって前に進むことは、障害の有無に関わらずすべての人にとって大切なことだと思います。そんな挑戦する気持ちを持つように、環境を整えたり、人々の理解を広げていけるように働きかけていくことが、福祉を学ぶ私の役割だと思います。「相手の立場に立って」を心がけ、頑張りたいと思います。



平成28年度

赤い羽根 共同募金運動

ご協力ありがとうございました

募金は全額県共同募金会へ送金し、平成29年度地域福祉活動費として久慈市社会福祉協議会やふれあいサロンなどに4,431,253円助成されます。

募金内訳

募金種別	金額(円)
戸別募金	5,062,900
法人募金	1,145,000
街頭募金	32,775
学校募金	151,320
職域募金	320,195
イベント募金	57,686
その他	235,941
合計	7,005,817

目標額 **8,000,000円**

実績額 **7,005,817円**

達成率 **87.6%**

(平成29年2月10日現在)



街頭募金活動の様子

職域募金 320,195円 71件

官公署・病院・施設

久慈市役所職員一同 …… 40,761円	大川目郵便局 …… 1,000円	银杏荘 …… 4,115円
久慈税務署 …… 1,214円	久慈湊郵便局 …… 1,000円	恵水園職員互助会 …… 5,200円
県北広域振興局 …… 21,405円	小久慈郵便局 …… 1,000円	櫛の里職員一同 …… 7,300円
久慈農業改良普及センター …… 1,420円	関郵便局 …… 500円	こはく苑 …… 10,000円
県北教育事務所 …… 2,000円	県立久慈病院 …… 100円	松柏園・利用者親睦会 …… 5,200円
久慈警察署職員互助会 …… 7,600円	久慈患愛病院 …… 10,000円	愛山荘 …… 6,107円
久慈簡易裁判所 …… 500円	北リアス病院 …… 17,641円	みずき園職員一同 …… 4,600円
久慈消防署 …… 6,030円	宇部地区デイサービスセンター …… 1,000円	リハビリタウンくじ …… 10,668円
宇部郵便局 …… 400円	ざんたらす久慈 …… 4,700円	和光苑 …… 5,000円

保育園・学校等

いなり保育園 …… 3,000円	荷軽部保育園 …… 200円	長内学童保育所わんぱくクラブ父母の会 …… 2,000円
宇部保育園職員一同 …… 2,000円	幸町保育園 …… 3,000円	小久慈学童たんぼぼクラブ …… 10,000円
大川目保育園 …… 1,000円	平山保育園 …… 2,000円	霜畑児童館 …… 200円
長内保育園 …… 2,000円	畑田保育園 …… 2,000円	宇部中学校 …… 1,000円
川貫保育園 …… 1,600円	門前保育園 …… 3,586円	三崎中学校 …… 1,200円
久慈保育園 …… 3,700円	久慈幼稚園 …… 800円	久慈拓陽支援学校職員一同 …… 10,000円

会社・企業・団体等

岩手畜産流通センター …… 486円	東北電力久慈営業所 …… 3,000円	東北労働金庫久慈支店 …… 500円
大上保険事務所 …… 1,000円	プランタンいずみ …… 5,000円	岩手銀行久慈中央支店 …… 2,100円
岡野木材 …… 7,740円	宮城建設 …… 4,426円	東北銀行久慈支店 …… 1,500円
九戸印刷 …… 3,655円	宮城建設生産部 …… 4,000円	みちのく銀行久慈支店 …… 1,853円
サンデー久慈長内店 …… 2,725円	宮城建設土木部 …… 1,851円	久慈市シルバー人材センター …… 500円
三陸鉄道久慈鉄道事務所 …… 1,600円	吉田産業八戸支店久慈営業所 …… 1,400円	久慈商工会議所 …… 2,240円
JR東日本久慈駅 …… 1,000円	陸中観光 …… 2,900円	新岩手農業協同組合山形支所 …… 3,000円
十文字キンカンパニー久慈工場 …… 26,750円	池野製材所 …… 2,000円	久慈市社会福祉協議会 …… 8,922円
高畑電機社員一同 …… 1,300円	住友生命保険久慈支部 …… 3,000円	

(敬称略・順不同)

学校募金 151,320円

久慈高等学校生徒会	14,105円
久慈東高等学校	11,199円
夏井中学校	3,838円
宇部中学校	1,128円
三崎中学校生徒会	933円
久慈小学校	18,487円
久慈湊小学校	6,533円
長内小学校	15,010円
小久慈小学校	9,068円
大川目小学校	18,743円
夏井小学校児童会	1,307円
平山小学校	12,134円
侍浜小学校児童会	2,517円
宇部小学校	9,390円
久喜小学校児童会	5,751円
小袖小学校	2,577円
山形小学校児童会	4,437円
小国小学校	1,000円
霜畑小学校	5,153円
来内小学校	8,010円

戸別募金 5,062,900円

地区名	金額(円)	世帯数	地区名	金額(円)	世帯数
久慈	1,754,800	3,549	宇部	488,000	976
長内	648,300	1,286	侍浜	336,600	691
小久慈	559,200	1,124	山根	71,000	141
大川目	406,500	812	山形	423,500	847
夏井	375,000	747	合計	5,062,900	10,173

その他 235,941円

小川 勝雄	5,000円
こぶしの会	24,956円
つどいの広場おもちゃマーケット	23,950円
つどいの広場フリーマーケット	5,400円
福祉まつり実行委員会	9,240円
募金箱17か所	24,990円
赤い羽根自動販売機寄付金	142,217円
預金利息	188円



街頭募金 32,775円

10. 18	久慈青年会議所
10. 23	国際ソロプチミスト久慈

イベント募金 57,686円

赤い羽根チャリティーパークゴルフ大会	45,150円
ビッグブルズ試合会場募金活動	12,536円

法人募金 1,145,000円 128件

宮城建設	ささき獣医科医院	リンザイ	田高組
長福寺	慈光寺	レーベル'ホールディングス	ダスキン久慈
北リアス病院	下館建設	和久喜美男税理士事務所	田村牧場
十文字チキンカンパニー久慈工場	下山鉄工	アサヒ薬局	中央介護センター
おのでら耳鼻咽喉科クリニック	ジュークス	稲荷神社	つしま
かわさき栄食	白岩小児科医院	岩山義克司法書士事務所	トモエタクシー
ユウエンタープライズ	スズマ測量設計	おおさわ歯科クリニック	中健
岩城歯科医院	諏訪神社	小田組	羽黒山神社
岩崎久司法書士事務所	関合歯科クリニック	雷設計事務所	八香園
岩手モリヤ	大神宮	上山琥珀工芸	繁名建設
岩花機械	巽山稲荷神社	神成電気商会	藤田皮膚科医院
エムエスケー	ちだ医院	行政書士法人リプル法務	藤森測量設計
大畑建築設計	長泉寺	久慈慈愛病院	プランタンいずみ
大宮	テクノ	久慈市冷凍水産加工業協同組合	フルテック
金子クリニック	外里文人税理士事務所	久慈新港運輸	ホリコシ
金子デーゼル商会	中塚工務店	久慈商店	マルサ嵯峨商店
兼田建設	畑田建設工業	久慈スズキ自動車販売	八重樫歯科医院
カネヨシ水道工業所	八戸缶詰久慈工場	久慈ダイハツ販売	うじょう歯科クリニック
北三陸天然市場	ヒカリ総合交通	久慈中央商事	北日本油設
協同組合久慈ポイントカード会	ひなた	久慈中古車センター	司法書士宇部善朗事務所
久慈衛生社	不二タイヤ商会	久慈電業	高橋治巴税理士事務所
久慈貨物運送	藤森久慈店	葛巻電気	千代田工販八戸営業所
久慈眼科クリニック	プレステック	クボタ水道工業所	ひまわり生花店
久慈グランドホテル	ハイハン印刷	嵯峨水道	街の駅・久慈
久慈建設	マルニ印刷	澤里教材	ユアテック
久慈市漁業協同組合	みどり薬局	サンエイアルミ	リアス土地
久慈第一ホテル	東京電波久慈工場	三陸観光	岩手県久慈地区生コンクリート協同組合
九戸印刷	ヤマイチ	自動車販売カーボーイ	根井建設
黒沼建築設計事務所	山口建設	正光運輸	米内石材店
小久慈焼陶芸苑	山口八幡宮	セコム久慈事務所	長内歯科医院
こばやし歯科クリニック	米内造園	竹屋製菓	関上こどもクリニック
小山組	リカーフーズきちや		匿名

(敬称略・順不同)

平成28年度

歳末たすけあい運動



「つながり ささえあう みんなの地域づくり」をスローガンに実施した歳末たすけあい運動は、地域のみなさまから、たくさんの善意をお寄せいただき、823名の方を励ますことができました。

皆様のご協力で深く感謝申し上げます。

皆様から寄せられた募金は、配分に3,292,000円、共同募金委員会運営費に207,172円、残額555,886円は県共同募金会へ送金し、平成29年度地域福祉活動費として久慈市社会福祉協議会やふれあいサロンなどに助成されます。

戸別募金 3,149,470円

地区名	金額(円)	世帯数
久慈	1,167,960	3,851
長内	389,850	1,282
小久慈	328,300	1,092
大川目	243,400	812
夏井	225,900	749
宇部	291,600	972
侍浜	205,060	701
山根	43,300	144
山形	254,100	847
合計	3,149,470	10,450

ご協力ありがとうございました

実績額 4,055,058円

(平成29年2月10日現在)

篤志募金 605,573円 16件

会社・企業・団体等

- 日本地下石油備蓄 久慈事業所 …… 106,100円
- 宮城建設 …… 100,000円
- 久慈ロータリークラブ …… 70,000円
- 絵手紙カレンダー愛好会 …… 48,000円
- 門前保育園 …… 30,000円
- アレン記念教会 市民クリスマスコンサート …… 20,071円
- 賀口部品商会 …… 17,193円
- 久慈東高等学校PTA …… 10,000円
- 久慈湊十日会 …… 10,000円
- 久慈ミルクセンター …… 10,000円
- ボランティアサークルホットタウン …… 10,000円
- 橋爪商事久慈支店従業員一同 …… 7,000円
- 恵水園利用者家族会 …… 2,000円
- 歳末たすけあいチャリティ演芸会 …… 143,030円
- 久慈市社会福祉協議会 …… 17,179円

事業収入 300,015円

歳末たすけあい芸能大会 300,015円



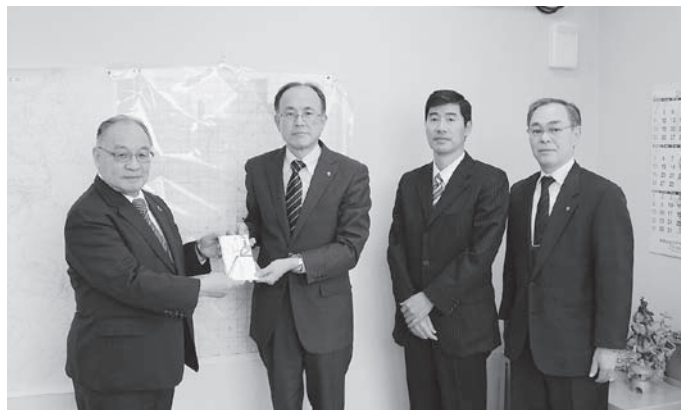
歳末たすけあい芸能大会 川貫保育園さくら組による鼓舞太鼓

個人

- 泉田 庄吉 …… 5,000円

配分 3,292,000円

◇要介護高齢者	39人	156,000円
◇一人暮らし高齢者	462人	1,848,000円
◇身障1級・2級	173人	692,000円
◇知的障害者	71人	284,000円
◇精神障害者	78人	312,000円
合計	823人	3,292,000円



今年も篤志募金にご協力いただいた日本地下石油備蓄久慈事業所の皆様

(敬称略・順不同)



平成28年度 地域ボランティア活動助成事業の報告

社協福祉基金の運用収益を活用した地域ボランティア活動助成事業の助成を受け、地域住民の支援活動と子ども達が参加するボランティア活動が行われました。

鼻館町内会



希望郷いわて国体に向けて、町内会と子ども達が花で国道沿いを彩るために「フラワーロードでおもてなし」の空間を創り出しました。

久慈湊上組町内会



高齢者と子ども達が一緒にできるボランティア活動として、国道沿いにプランターを置き、花を植える環境美化活動を行いました。

趣味の作品展示即売会

平成28年度趣味の作品展示即売会は、2月4日～5日の2日間、久慈市総合福祉センターで行われました。久慈管内（久慈市・洋野町・野田村・普代村）の高齢者による木工・竹細工・ワラ細工・手芸・絵画・雑穀等の食品など自信作 1,841点が展示・即売されました。

会場には大勢の方が訪れ、高齢者の技術とアイデアに感嘆の声があがっていました。



東日本大震災・台風10号大雨災害生活復興支援のお知らせ

久慈市社会福祉協議会では、被災された皆さまを対象に、ボランティアの派遣、生活復興のための資金の貸付、生活支援相談員による訪問活動を行っています。お気軽にお電話ください。

■ボランティアの派遣（ボランティア活動センター）

- ボランティアが引っ越しや掃除などをお手伝いします。

■生活復興のための資金の貸付

- 被災した所得が少ない世帯が対象で、住居の移転費、家具什器等購入に必要な経費の貸付です。貸付金額、貸付条件等、詳細については、お問い合わせください。

■生活支援相談員による訪問活動

- 相談員が被災された世帯を訪問し、体調の変化や心配ごとなどをお伺いしています。お電話での相談はもちろん、ご希望に合わせて訪問いたしますので、お気軽にご連絡ください。



【問い合わせ先：社協本所 地域づくり支援係 ☎53-3380】

久慈地域成年後見センターにご相談ください

12月21日、久慈市総合福祉センターにおいて、成年後見制度の利用支援などを行う久慈地域成年後見センターの基本協定書締結式が開催されました。

成年後見制度とは、認知症・知的障害・精神障害などにより、物事を判断する能力が十分でない人の代わりに、各種契約や財産の管理などを行う援助者を選任し、法律に従って支援を行う仕組みです。

年齢を重ねても安心して暮らし続けるために、まずはお気軽にお問い合わせください。



【問い合わせ先】久慈地域成年後見センター(久慈市社会福祉協議会内) ☎ 53-3380

たくさんのご寄付に感謝

前号で食料品の提供をお願いしたところ、11件・97品のご寄付をいただきました。

いただいた食料品は、NPOフードバンク岩手にお届けしたほか、一部を当協議会で保管し市内の生活に困窮している方へお届けしながら必要な支援を行うことができました。

ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。



生活福祉資金 教育支援資金のご案内

生活福祉資金【教育支援資金】は、所得の少ない世帯に対し学校教育法に規定する高等学校、高等専門学校、大学の入学及び就学に際し必要な経費を、社協が窓口となってお貸しする資金です。

＜資金の種類等＞

資金種類		貸付限度額	
教育支援資金	教育支援費	高校	月額 35,000円以内
		高専・短大	月額 60,000円以内
		大学	月額 65,000円以内
	就学支度費	500,000円以内	



※通常の貸付月額限度額では学費が不足する場合など、一定の要件に該当する場合には、教育支援費の貸付限度額を従来の1.5倍とすることが可能です。

＜条件・注意事項等＞

- ① この資金は世帯の生活の安定や立て直しを図ることを目的としていますので、申込時から償還完了まで、お住まいの地区の民生委員が相談支援を行います。
 - ② この資金は、他の公的貸付制度の活用が可能な場合は他制度が優先されます。
 - ③ 利用に際しては、世帯の状況に応じ、生活困窮者自立支援法に基づく自立相談支援機関等からの支援を受けていただくことがあります。
- その他、詳しい内容はお気軽にご相談ください。

【問い合わせ先】社協本所 生活あんしん相談室(久慈市総合福祉センター内) ☎ 61-3741

「しあわせSUN」 つどいのひろば行事予定

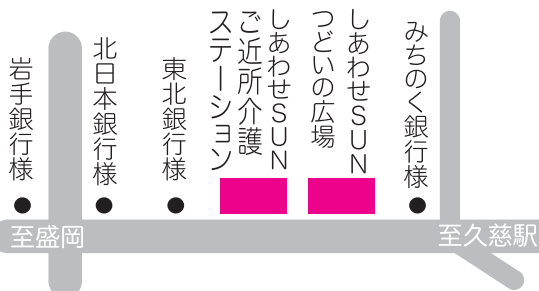
- ・絵本読み聞かせ「よんで!よんで!!」
3/3(金)・4/7(金)・5/12(金)・6/2(金)
- ・スマイル子育て相談会
3/10(金)・4/21(金)・5/19(金)・6/9(金)
- ・親子あそびの講習会「SUNSUNひろば」
3/17(金)・4/14(金)・5/26(金)・6/16(金)
- ・まちの保健室(健康相談)
3/8(水)・4/8(土)・5/8(月)・6/8(木)

◇時間 いずれも10時30分～
(まちの保健室のみ10時～)

※行事予定は変更になる場合がありますので、ご確認をお願いします。

◇連絡先 しあわせSUN ☎61-3933
※火曜日は定休日です

案内図



ひな人形寄付に感謝

このたび長内町の川尻与市様からケース入りひな人形の寄付があり、現在「しあわせSUNつどいの広場」にて展示しています。

「しあわせSUNつどいの広場」では親子交流できる場として、子育て相談や各種情報提供を行っており、いつでもどなたでもご利用いただけます。

綺麗に飾られたひな人形を見に、どうぞ、親子であそびにいらしてください。



ご寄付 ありがとうございました

(平成28年12月から平成29年2月まで)

◆福祉基金

- ボランティアサークルホットタウン …………… 7,000円
- 賀美鉄筋工業(有) …………… 20,000円
- 及川 忠則 …………… 10,000円
- 澤里 聰 …………… 10,000円
- 大槻 静子 …………… 5,000円
- 門前青年会いちょう会 …………… 20,000円
- 匿名(2名) …………… 5,000円

◆災害ボランティア

- 東北労働金庫 …………… 500,000円
 - 住田町社会福祉協議会 …… 100,000円
- (敬称略)

「鯉のぼり」 お譲りください



福祉の村には、4月下旬から5月にかけて100匹以上の鯉のぼりが掲揚されます。

毎年、元気に泳ぐ「鯉のぼり」ですが、強風で傷み、鯉のぼりが不足しています。

寄贈していただける鯉のぼりがありましたら、ご連絡をお願いします。

◇連絡先 社協本所 ☎53-3380



民生委員・児童委員、主任児童委員の一斉改選

平成28年12月1日に民生委員・児童委員と主任児童委員が新たに委嘱されました。久慈市民生児童委員協議会では、平成28年11月30日で退任された委員を招いて1月18日に新年会を開催しました。退任された委員には、これまで地域の身近な相談役としてご活躍いただきました。今後も民生委員の経験を活かし、様々な形で地域でご活躍いただきますようお願いいたします。

市内には、誰もが安心して地域で暮らし続けるために120人の民生委員・児童委員と16名の主任児童委員が活動しておりますので、気軽にご相談ください。



退任された民生委員・児童委員のみなさん

日常生活自立支援事業

愛称「あんしんねっと」

高齢の方や障がいを持った方が地域で安心して生活が送れるよう福祉サービスの利用手続きの援助や代行、また、それにとりもなる日常的な金銭管理などをおこなう事業です。

こんなことで困っている方はいませんか？

介護保険
関係の書類
がたくさんくるけど、
どう続いたらいい
かわからない方

福祉サ
ービスを使いたいが、
どうすればいいか
わからない方

計
画的にお金を使
いたけれど、いつ
も迷ってしまう方

最近物忘れ
が多くて預金
通帳をちゃんとし
まっただか、いつも
心配な方

もし、上記のことで困っている方がいらっしゃいましたら、まず、社会福祉協議会にご連絡ください。「専門員」がご相談に応じます。(秘密厳守)
問合せ先：久慈市社会福祉協議会 ☎53-3380

福祉の村屋内温水プールからのお知らせ

4月からの教室のご案内

教室	対象	内容	日時	入場料
マスターズ	18才以上 定員20名	各泳法のレベルアップを目指 すことができます。	毎週金曜/13:30~14:15	
ファミリー	3才以上の就学前児童と その保護者 定員10組	親子で水泳の基礎を楽しみ ながら練習します。	毎週土曜/10:30~11:15	500円×回数/月
らくらく水中健康教室	18才以上	水中用トレーニング用具を 利用し、日常生活に必要な筋力 トレーニングを行います。	毎週水曜/14:00~14:45 毎週金曜/14:30~15:15	
初心者クロール	18才以上	水泳の基礎を練習します。	毎週火曜/10:00~10:30	300円×回数/月
初めての背泳ぎ・平泳ぎ・バタフライ			毎週火曜/10:30~11:00	
楽々ウォーキング	18才以上	浮力を利用し、安全で効果 的な全身運動を行います。	毎週水・金曜/19:00~19:30 毎週木・土曜/10:30~11:00	
インターバルウォーキング (新設)	18才以上	インターバルを取り入れた脚 力強化を目的とした練習をし ます。	毎週木・土曜/11:00~11:30	

※各コースは、月単位で申込できます。1ヶ月分の入場料を前納して頂きます。 ※申込人数が、5名未満の場合は、休講とさせていただきます。
※1ヶ月シニアフリーパス券での参加も可能です。(ファミリー除く) ※各教室の詳細はお問い合わせ下さい。

チャンプカップ のお知らせ

平成29年3月5日(日)にチャンプカップを開催いたします。開催に伴い、正午から午後5時まで一般利用が出来ません。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。
なお、午後5時以降は通常営業(閉館午後6時)となります。

申し込み・問い合わせ

福祉の村屋内温水プール
☎53-9292